

建設技術審査証明書

[開発目標型]



技術名称：オールライナー工法
(下水道管きよの更生工法—形成工法—)

審査証明第 2235 号

(開発の趣旨)

下水道管きよの中には、土砂による摩耗、硫化水素ガスによる腐食、継手部のズレ、損傷および浸入水等、機能を十分に發揮していない管きよが存在している。
このような管きよは、開削布設替えによって機能を回復させるのが通常の方法であったが、特に都市部では交通事情や地下埋設物等の制約もあり、開削工法では対応しにくくなっている。
その対策として、管きよを非開削により更生でき、施工現場の状況に応じて温水硬化または蒸気硬化を選択できるオールライナー工法を開発した。

(開発目標)

本技術の開発目標は、次に示すとおりである。

- (1) 施工性：次の各条件下で施工できること。
 - ① 水圧 0.07 MPa、流量 3.8 L/min 以下の浸入水 (標準ライナー (温水硬化))
 - ② 水圧 0.05 MPa、流量 2.0 L/min 以下の浸入水 (標準ライナー (蒸気硬化)、低スチレンライナー)
 - ③ 100 mm 以下の部分的滞留水
 - ④ ③ 層曲角 10° 以下の継手部
 - ⑤ ④ 段差 30 mm 以下の継手部
 - ⑥ ⑤ 隙間 100 mm 以下の継手部
- (2) 強度特性：更生管の強度特性は、次の試験値であること。
 - 1) 耐荷強度 (偏平強さ)
「下水道用硬質塩化ビニル管 (JSWAS K-1) 2002」と同等以上の偏平強さ
 - 2) 曲げ強さ
曲げ強さの短期試験値 (管軸方向の平板) 40 MPa 以上
 - 3) 曲げ弾性率
① 曲げ弾性率の短期試験値 (管軸方向の平板) 3,500 MPa 以上
② 曲げ弾性率の長期試験値 (管軸方向の平板) 2,700 MPa 以上
 - 4) 耐震性能に係わる強度特性
① 引張強さの短期試験値 (管軸方向の平板) 20 MPa 以上
② 引張弾性率の短期試験値 (管軸方向の平板) 3,500 MPa 以上
③ 圧縮強さの短期試験値 (管軸方向の平板) 90 MPa 以上
④ 圧縮弾性率の短期試験値 (管軸方向の平板) 3,500 MPa 以上
- (3) 耐摩耗性：更生管は、下水道用硬質塩化ビニル管 (新管) と同等程度の耐摩耗性を有すること。
- (4) 水密性：更生管は、0.1 MPa の外水圧および内水圧に耐える水密性を有すること。
- (5) 耐薬品性：標準ライナーは、「下水道用強化プラスチック複合管 (JSWAS K-2) 2000」、低スチレンライナーは、「下水道内挿用強化プラスチック複合管 (JSWAS K-16) 2004」と同等以上の耐薬品性を有すること。
- (6) 耐劣化性：50 年後の曲げ強さの推計値が設計値を上回ること。
- (7) 成形後収縮性：更生管は、成形後 2.5 時間以内に収縮が収まり安定すること。

(公財) 日本下水道新技術機構の建設技術審査証明事業 (下水道技術) 実施要領に基づき、依頼のあった「オールライナー工法」の技術内容について下記のとおり証明する。
なお、この技術は 1995 年 3 月 16 日に審査証明を取得し、更新された技術である。

2023 年 3 月 15 日

建設技術審査証明事業実施機関

公益財団法人 日本下水道新技術機構

理事長

花本 啓祐



1. 審査の結果

すべての開発目標を満たしていると認められる。

2. 審査証明の前提

- (1) 提出された資料には事実と反する記載がないものとする。
- (2) 本技術に使用する材料は、適正な品質管理のもとで製造されたものとする。
- (3) 本技術の施工は、標準施工要領に従い、適正な施工管理のもとで行われるものとする。

3. 審査証明の範囲

審査証明は、依頼者から提出のあった開発目標に対して設定した審査方法により確認した範囲とする。

4. 留意事項および付言

- (1) 本技術の施工にあたっては、標準施工要領に基づいた施工を行うこと。
- (2) 本技術の耐震性能については、「耐震指針」、「耐震計算例」等の関連する基準類に基づき、耐震性能に係わる強度特性の設計上の保証値をもちいて計算を行い確認すること。ただし、開発目標値を設計上の保証値としている場合は、開発目標値をもちいることとする。
- (3) 環境安全性能については、標準施工要領に基づき、現場での施工時において、一般に要求される騒音・振動、大気汚染の各対策に加え臭気対策等適切な措置を行うこと。

5. 審査証明の詳細

(建設技術審査証明 (下水道技術) 報告書参照)

6. 審査証明の有効期限

2028 年 3 月 31 日

7. 審査証明の依頼者

アクアインテック株式会社 (静岡県菊川市東横地 3311 番地 1)
管清工業株式会社 (東京都世田谷区上用賀一丁目 7 番 3 号)